

家畜衛生情報

(H16.12.27)

「牛肉履歴偽装」耳標で個体番号を操作 北海道の町議逮捕 (裏面に新聞記事)

牛肉の信頼回復のために、多大なるコストと畜産農家の負担をかけてトレーサビリティシステムを構築してきましたが、この1人の偽装により、9万3,900戸の肉牛農家全体を消費者は疑う事に繋がりがねません。

北海道農政事務所が行った検査の結果、「牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法」に違反していると判明しました。

1. 違反が疑われる事例

耳標の取り外し等の禁止（法第10条）違反

死亡した子牛の耳標を生きている子牛につけ替えた疑い

2. 経過

牛購入家畜商がDNA鑑定依頼し、耳標と異なる結果が判定された

家畜商が道農政事務所へ届出

9月24日 北海道農政事務所が任意立入検査

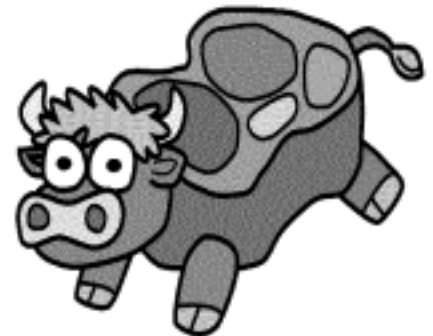
11月24日 北海道農政事務所長が北見警察署長に告発

12月7日 北見警察署が、小清水町の畜産業者を逮捕

容疑 ・ 特別措置法第10条違反

・ 詐欺

の疑い



<参考>

(牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法)

第10条(耳標の取り外し等の禁止)

何人も、前条第2項から第4項までの規定により牛の耳に着けられた耳標を取り外し、その他個体識別番号の識別を困難にする行為をしてはならない。

耳標装着と履歴報告を正確に！

- ・ 出生後なるべく早期に装着する。
- ・ 耳標が脱落した時は、早期に報告する。(落ちた耳標を保存しておく)
- ・ 履歴報告等に間違いがあった時は、直ぐに関係機関に連絡し、対応する。
- ・ 履歴に間違いが無いように、農家自らが記録しておく。
- ・ 農家自らが誠意をもって実行する。 などを心がけてください。

飛騨家畜保健衛生所

(0577)33-1111 Fax 32-9019 E-mail:c24508@pref.gifu.lg.

異常など確認された場合には、至急ご連絡ください。

耳標偽り牛販売

北海道の業者逮捕

北海道警北見方面本部と北見署は7日、牛の個体識別番号を記した「耳標」を別の牛に付け血統

を偽って販売したとして、網走地方小清水町の前町議の畜産業者・林忍容(67)を牛肉履歴

管理法違反と詐欺の疑いで逮捕した。同容疑者は、購入した高価な子牛が死んだため、耳標を別の子牛に付けて今年5月に同地方留辺蘂町の家畜商に血統を偽って約16万円で売った疑いが持たれていた。購入した家畜商が不信感を抱き、耳標データを管理している家畜改良センターに血液検査を依頼したことで発覚した。

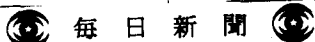
牛の血統偽り販売

北海道の前町議逮捕

牛の個体識別番号を記した「耳標」を別の牛に付け替えて、品種や血統を偽って販売していたとして、北海道警北見方面本部と北見署は7日、牛肉履歴管理法違反と詐欺の疑いで、北海道小清水町、前町議で家畜商の林忍容(67)を逮捕した。同法違反での摘発は、全国で初めてという。調べによると、林容疑者は四月下旬から五月上旬にかけて死亡した血統書付きの子牛の耳標を別の子牛に付け替え、その牛を血統書付きと

牛の標識替え 血統偽り販売

北海道の前町議



牛の個体識別番号を記した標識(耳標)を、死んだ牛から別の牛に付け替え、血統を偽って販売したとして、北海道警北見署は7日、網走管内小清水町の前町議、畜産業者、林忍容(67)を牛肉トレーサビリティ法(牛肉履歴管理法)違反と詐欺の疑いで逮捕した。道警によると、同法違反容疑での逮捕は全国初。

耳標付け替え 子牛販売容疑

法施行後初の逮捕者

牛の個体識別票「耳標」を付け替えて販売したとして北海道警は7日、北海道小清水町美和、前町議で家畜商の林忍容(67)を牛肉トレーサビリティ法(耳標の取り外し禁止)違反と詐欺の疑いで逮捕した。同法は牛海綿状脳症(BSE)問題を機に導入さ

れ、産地や品種などの偽装表示を防止するために昨年12月に施行された。農水省と道警によると、同法違反での逮捕者は初めてという。

調べでは、林容疑者は5月、生後1カ月で死亡した高級牛の子牛の耳標を取り付け、別の子牛に取付け、留辺蘂町の家畜商(59)に約16万円で売った疑い。農水省はタグの改良などの検討に入った。

道農政部の佐藤隆部長

は「消費者の牛肉に対する安心・安心を築き上げ信頼を高めてきた中で、このような不正が行われたことは大変遺憾だ」と話し、国と連携しながら耳標の厳正な管理を指導していく姿勢を示した。

農水省消費・安全局は

「制度の根幹を揺るがす問題で極めて遺憾だ。消費者の信頼を得るため、再発防止へ生産者への指導を強化したい。耳標の構造も検討したい」と話している。

調べでは、林容疑者は4月28日〜5月3日、自分の農場で、死んだ血統書付きの子牛の耳標を、別の血統の健康な子牛に取り付け、北見集散地家畜市場で競りにかけ、同管内留辺蘂町金華の家畜商(59)に約16万円で売った疑い。【水戸和郎】